

要請番号 (JL54816B33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	H105 看護師		グループ型	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府地方自治庁

2) 配属機関名 (日本語)

コンドア県病院

3) 任地 (ドドマ州コンドア県) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 11.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

コンドア県はドドマ州北部に位置する行政区域で人口は約50万人である。配属先となるコンドア県病院には、一般外来、内科、小児科、産科等を含む9つの部署に、186名のスタッフ(医師15名、看護師126名)が勤務しており、ベッド数は216床となっている。県の保健医療関連施設(県病院1、保健所3、診療所29含む)の年間予算は約3.2億円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タンザニア保健省の「保健セクター戦略計画(Health Sector Strategic Plan)2015-2020」において、「保健医療サービスの質の向上」は大きな柱の一つとして掲げられている。その具体的な手法の一つとして「5S-KAIZEN」活動が全国の病院に導入されており、各病院にはQIT(Quality Improvement Team)やWIT(Work Improvement Team)が組織され、その取り組みを推進している。JICAも「保健人材開発強化プロジェクト」(2014年に終了)を実施し、その活動を側面支援してきた。しかし、病院によっては導入段階で停滞したままのところも多く、現場での実践的な支援を必要としており、ボランティア派遣の要請につながった。2015年5月より開始された、JICAの「地域中核病院マネジメント強化」プロジェクトとの連携も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

院内のQIT(Quality Improvement Team)に所属し、医療侵襲行為は行わず、以下の業務に取り組む。

1. 院内を巡回し、「5S-KAIZEN」手法を用いながら、看護サービスの質の向上に協力する。
2. 院内感染防止、患者ケアの向上、看護記録の改善等における問題点を把握し、現実的な対応策を提案する。
3. 同分野で派遣されているJVと有用情報を共有し、お互いの配属先の活動に還元する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC

4) 配属先同僚及び活動対象者

病院長(男性、医師、50歳代)
看護師長(女性、短大卒、40歳代)
QITメンバー(25名、看護師・助産師・検査技師等)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づく実践的な助言必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(15～30℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

JICAの「地域中核病院マネジメント強化プロジェクト」の専門家から技術的な支援を受けることが可能です。JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。